



木内 文月
(山大附中出身)

「諦めない気持ち」

日本大学 医学部 医学科 合格

高校一年生の時、先生からの助言もあり日本大学医学部への進学を視野に入れていました。特に三年生の夏、三者面談を通して志望校が決定したこと、オープンキャンパスに参加したことから、本気で入学したいという気持ちになりました。三年生の夏休み明けから受験当日までの約1ヶ月間は必要な科目だけの勉強に絞り、試験直前まで無駄な時間を省き勉強に集中してきました。また、基礎力を高めるために定期テストを重視していました。特に理系教科は授業があったらその日のうちに復習する習慣をつけ、教科書を読み込むことで基礎を固めました。私は、合格したいという強い気持ちがあったからこそ、受験を乗り越えることができました。努力した分、結果はついてくると思います。皆さんも第一志望校合格に向けて頑張ってください。



天野 太智
(陵東中出身)

「部活動をアドバンテージに」

日本大学 スポーツ科学部 スポーツ学科 合格

「部活動で学んだことを活かせ」この言葉を私は何度も聞いてきました。高校三年間、サッカー部で過ごし、技術だけでなく協力する力や努力する姿勢、逆境に立ち向かう忍耐力を身につけました。私はプロサッカー選手になる夢があり、日本大学のスポーツ科学部を目指しました。付属特別選抜入試で合格するため、部活動と学業を両立し、疲れていても計画的に勉強を進め、授業を大切にし、短時間でも効率よく学ぶことを意識した結果、目標を達成できました。また、面接では部活で培った「意見を明確に伝える力」が役立ちました。部活動と勉強の両立は大変ですが、そこで得た経験や精神力は受験や将来に必ず活きます。努力を続ければ、必ず道は開けます。支えてくれた先生方や家族、友人に感謝し、これからも夢に向かって頑張ります。皆さんも目標に向かって挑戦し続けてください。応援しています！



浅野 宏稀
(東根一中出身)

「合格するために」

日本大学 芸術学部 放送学科 合格

中学生の頃からテレビ局で働きたいと思い、多くのテレビ業界関係者を輩出している芸術学部放送学科への進学を希望しました。一般入試では難易度の高い日本大学に進学するため、高校選抜から意識していました。高校入学後は放送部に入部し、作品制作などの大学進学につながる経験を積むことができました。自分のやりたいことや将来像を早くに見つけることで、余裕をもって受験に向けた準備をはじめることができます。志望校を決める。勉強する。入試を受ける。合格する。これら全てが受験であり、自分一人の力で成し遂げられることはありません。普段の生活を支えてくれる家族や、勉強はもちろん受験対策の指導をしてくださる先生方への感謝を忘れないようにしてください。皆さんが目標を叶え、やりたい自分になることができるよう応援しています。



島田 哲平
(蔵王一中出身)

「学習に関する気づき」

早稲田大学 文学部 合格

私は3年間で、学習に関して3つの気づきがありました。1つ目は苦手科目についてです。苦手な科目は嫌いな科目と一致しがちなので後回しになりがちですが、入試は合計点勝負です。苦手だと思った科目はできる限り早く対処することをおすすめします。2つ目は自分に合う学習スタイルについてです。学習を効率よく進めるためにも、早いうちに様々なスタイルを試してみてください。私の場合、ただ暗記するよりも誰かに教えてもらうことが学習のやる気につながると思ったので、対面指導型の塾等も利用しました。3つ目は、一番大事だと思っている「失敗との向き合い方」です。私は、失敗の悔しさが自分にとって最も大きな学習の原動力であり、失敗を徹底的に分析して次の挑戦に活かすという姿勢が、結果を出すための近道であると実感しました。皆さんも失敗から目を背けずに、マイナスな気持ちと上手に付き合ってください。



荒木 眞
(天童三中出身)

「自分がバカなことをいかに知るかが大切」

東京理科大学 創域理工学部 機械航空宇宙工学科 合格

受験勉強を通じて、私は自分の実力を正しく理解することの重要性を痛感しました。以前は定期テストの成績から自信を持っていましたが、共通テスト模試でE判定を受け、自分の未熟さを思い知りました。その経験から、成績向上には自分の弱さを認め、それを克服しようとする姿勢が不可欠だと学びました。さらに、受験には予測不能な変化がつきものであり、新制度「山形ポイント」の導入など、様々なイレギュラーが発生しました。しかし、結局やるべきことは変わらず、冷静に勉強を続けることが重要です。その結果、制度の変化に惑わされることなく、第一志望に合格できました。最終的に、最初から賢い人よりも自分の弱さを理解し、努力できる人が成功すると確信しています。自分の実力を正しく把握し、困難に適応しながら努力を続けてください。



榎 洸世
(山形四中出身)

「先を見据えた行動を」

中央大学 商学部 経営学科 合格

進路について考え始めたのは、高校2年生のときに、家族からスポーツビジネスを学べるプログラムを紹介されたことがきっかけでした。初めに着手したのは、自分の現状を分析することでした。何ができて、何ができないのか。自分自身を理解することができれば、次に何をすべきなのかにより鮮明になると思います。サッカー部の活動と学習の両立は簡単ではありませんでしたが、授業の中で内容を理解することに努めました。3年間の私の経験を通して皆さんに伝えたいことは「先を見据えて判断し行動する」ということです。学年が上がるたびに「受験」という2文字が重くのしかかってきます。その重圧を少しでも軽くするために、自分のやるべきことから目を背けずにしっかりと向き合ってください。応援しています。



松坂 星夏
(天童四中出身)

「妥協しない」

日本体育大学 体育学部 体育学科 合格

私は「全国優勝をする」という目標を持って日大山形高校に入学しました。とにかく強く！とにかく速く！この一心で頑張りました。水泳で結果を求める中、勉強との両立を常に考えましたが、なかなかうまくいかずどちら中途半端な自分がとても悔しかったことを覚えています。そこで授業をもっと大切にする。スマホのルールを見直して自主学習の時間を確保する。本を読み文章力をつけるなど、自分なりのルール作り、妥協しないことを決意しました。私は「特別なことをするために特別なことをするのではなく、特別なことをするため当たり前のことを当たり前にする」という言葉を大切にしています。当たり前のことを当たり前にし、一度決めたことは絶対に曲げず自分の進路実現のため頑張ってください。



笹 大夏
(新庄中出身)

「悔しさを力に変えて」

大石田町職員 内定

私は、公務員として地域の方々に寄り添って働く姿に憧れ、高卒で公務員になることを目指しました。しかし、野球部に所属していた私は、試験勉強に集中できずにいました。そんな私の意識を変えたのは、3年の夏、甲子園に行けなかった悔しさです。2年生の夏、甲子園出場は果たしましたが、怪我でプレーできず、3年生でも夢は叶いませんでした。「このままでは終われない」と思い、公務員試験合格を新たな目標にしました。限られた時間の中で、判断推理や数処理を中心に勉強し、過去問を解いては復習を繰り返しました。通学時間も有効に使い、英単語や時事問題の勉強を続けました。しかし、試験前は不安で勉強に手がつかない時期もありました。そんな時、同じ職種を目指す先輩の「合格したいという強い信念を持つこと」「最後まで自分を信じてあげることが大切」という言葉に励まされました。結果、私は合格することができました。皆さんも目標達成のために、強い信念を持ち続けてください。心から応援しています。

Boys, Be Ambitious!



日本大学山形高等学校

新しい未来をきずく

2025

NIHON UNIVERSITY YAMAGATA
SENIOR HIGH SCHOOL

教育方針

〈知育〉自ら真剣に学習し、知識を高め、深い教養を身につけるよう努める。
〈徳育〉豊かな情操と信愛の心に満ちた品性ある人格を養う。
〈体育〉心身を鍛錬し、いかなる試練にも耐え得る強い精神力と身体を養う。

新しい未来をきずく

Boys, be ambitious! 志高く未来へ向かって



校長 渡部 正信

本校は、1958年に山形学園山形第一高等学校として開校し、1962年に日本大学の付属高校となり現在に至っています。卒業生は、39,000名を超え県内はもとより国内外各界各方面で活躍しています。日本大学の付属高校として、教育の理念である「自主創造」のもと「自ら学び、自ら考え、自ら道をひらく」生徒の育成に努め、知育・徳育・体育の調和のとれた教育を行っています。また、「Boys, be ambitious」で始まる校歌には生徒たちが、常に高い目標を持ち、その目標の達成のために何事にも積極的に取り組み、進むべき道を自ら切り開いていってほしいという願いがこめられています。本校で、皆さんが抱く志に向かって学び活動し、自らの可能性を広げていきましょう。

先輩方からのメッセージ



渡辺 敬人
(山形十中出身)

「学校を活用しよう」

東北大学 文学部 人文社会学科 合格

受験勉強で何よりも大切なものは、日々の授業だと私は考えます。授業の内容はなるべくその授業の中で押さえるように意識したおかげで、家庭学習において復習の負担が軽くなり、応用力を伸ばすことに意識を向けやすくなりました。また、「授業を覚える」ことも意識しました。先生の解説や小話をなんとなくでもいいので覚えておく、復習で教科書を見直すときにそれが思い出されて、より記憶に残りやすくなります。学力を伸ばしたいと思ったときはまず、教科書や学校で買った参考書を細かいところまで読んでみるといいと思います。印象に残りやすいエピソードや考え方の過程などが書いてあり、学びが深まることがよくありました。受験生には勉強のことを考えない楽しい時間も必要です。心を安定させて支えてくれる推しを作り、受験を乗り越えてください。



剣持 柊杜
(山形六中出身)

「目標達成に向けて」

岩手大学 農学部 動物科学・水産科学科 合格

私はサッカー部に所属していたため、授業を集中して聞く、練習の後にはすぐ自習室に行く、ストレッチしながら英単語を覚える、など限られた時間で成果を出すことを意識していました。また、昨今の受験方式は多様化していますが、総合型や学校推薦型を受験したいと考えている人は、あくまで入試の一つの手段だと考え、一般試験で受かるくらいの学力をつけないけません。出願前には志望理由書や面接練習に大きく時間が割かれるため共通テストの勉強時間は確保できないので、中途半端な準備だと絶対に合格はできないことは受験をしてみてもわかりました。この受験では、先生方から面接練習や添削などたくさんサポートしていただきました。本当に感謝しています。ありがとうございました。



Boys, Be Ambitious!

創設70周年に向けて

教育の新化 (新しいことにチャレンジ)
 深化 (深い学びを追究)
 進化 (成長し続ける) を目指します。



日本大学 山形高等学校

〒990-2433 山形県山形市鳥居ヶ丘 4-55
 TEL023-641-6631 (代)
<https://www.ymgt.hs.nihon-u.ac.jp/>



令和6年度卒業生

◆主な合格実績

日本大学 164名

(医学部2名・歯・薬・獣医 他)

国公立大学 34名

(北海道・東北・筑波・国際教養 他) ※短期大学を含む

難関私立大学

(早稲田・東京理科・中央・法政・関西 他)

◆全国大会出場部

ボクシング スキー 水泳 男子テニス 女子テニス
 女子ハンドボール 写真 生物 放送 ダンスドリル

令和7年度 部活動体験会

第1回 8月2日(土)

第2回 8月11日(月・祝)

学校説明会

第1回 10月11日(土)

第2回 10月25日(土)

第3回 11月9日(日)

第4回 11月22日(土)

第5回 12月6日(土)

※変更になる場合がありますので参加前にホームページ等でご確認ください。

令和6年度

卒業生の進路先

(卒業生288名)

日本大学

98名

国公立大学

33名

他私立大学

84名

専門学校

53名

就職
9名

※大学にはそれぞれ短期大学を含む

令和6年度

主な 合格先

※延べ人数 ※()内の数字は、過年度生で内数

日本大学 164名

法学部	16名
文理学部	14名
経済学部	15名
商学部	13名
芸術学部	4名
国際関係学部	9名
危機管理学部	3名
スポーツ科学部	4名
理工学部	23名
生産工学部	20名
工学部	24名
医学部	2名
歯学部	1名
松戸歯学部	4名
生物資源科学部	7名
薬学部	1名
法学部二部	2名
短期大学部(船橋)	1名
短期大学部(三島)	1名

国公立大学・短期大学 37(3)名

北海道大学 総合教育部理系	1名
室蘭工業大学 理工	1名
岩手大学 理工	1名
農	1名
東北大学 文	1名
宮城教育大学 教育	1名
山形大学 地域教育文化	1名
人文社会科	1名
理	3(2)名
工	5名
農	2名
医(看護)	1名
福島大学 人文社会学群	2名
筑波大学 人文・文化学群	1名
新潟大学 法	1名
経済科	1(1)名
国際教養大学 国際教養	1名
山形県立米沢栄養大学 健康栄養	1名
山形県立保健医療大学 保健医療	3名
会津大学 コンピュータ理工	1名
都留文科大学 教養	1名
名桜大学 国際	1名
山形県立米沢女子短期大学	5名

日本大学以外の 私立大学・短期大学 125(8)名

早稲田大学	3名
東京理科大学	2名

中央大学	2名
法政大学	1名
立教大学	2(2)名
東北学院大学	18名
東北工業大学	4名
東北福祉大学	26名
宮城学院女子大学	1名
仙台白百合女子大学	1名
東北芸術工科大学	4(1)名
東北公益文科大学	5名
東北文教大学	2名
国際医療福祉大学	2名
北里大学	1名
国立音楽大学	1名
駒澤大学	1名
芝浦工業大学	1名
順天堂大学	1名
津田塾大学	1名
東京女子大学	1名
東洋大学	2名
日本体育大学	1名
明治学院大学	2名
神奈川大学	1名
新潟薬科大学	2名
新潟医療福祉大学	2名
京都産業大学	1名
関西大学	1名
近畿大学	2(2)名
仙台青葉学院短期大学	3(1)名
羽陽学園短期大学	1名
など	

専門学校 55名

日本大学医学部附属看護専門学校	1名
国立病院機構山形病院附属看護学校	1名
山形医療技術専門学校	2名
山形県立産業技術短期大学校	2名
山形厚生看護学校	6名
山形市立病院済生館高等看護学院	2名
山形歯科専門学校	4名
山形調理師専門学校	1名
山形美容専門学校	3名
山形理容学校	1名
山形スポーツ医療福祉専門学校	1名
大原ビジネス公務員専門学校山形校	5名
山形スポーツ医療福祉専門学校	1名
仙台医健・スポーツ専門学校	5名
仙台徳州看護専門学校	1名
東北保健医療専門学校	1名
葵会仙台看護専門学校	1名
文化服装学院	1名
など	

就職 9名

〔公務員 4名〕	
大石田町職員	1名
宮城県警察	1名
自衛官一般曹候補生	1名
自衛官候補生	1名
〔民間企業 5名〕	
株式会社カーサービス山形	1名
株式会社エフピコ山形	2名
など	